

【応急仮設住宅の建設状況等】

県では、被災者の生活再建に向けて、応急仮設住宅の必要戸数を 18,000 戸とし、災害から半年以内に完成・入居することを目標として建設を進めています。4月18日現在で46団地3,748戸の建設に着工しており、さらに、4月22日までに30団地2,013戸に新たに着工し、着工済み戸数は11市町村で合わせて76団地5,761戸となる予定です。そのうち、4月20日までに226戸が完成しており、4月末までには合わせて654戸が完成する予定です。

現在、必要戸数の約7割にあたる約12,000戸の用地を確保しており、残る約6,000戸についても用地の選定を進めているほか、県内の建設事業者等が有する住宅建設能力を最大限活用し、応急仮設住宅の建設を加速させるため、4月18日から5月2日まで建設事業者の一般公募も行っています（募集戸数2,000戸以上）。

被災者の生活支援のため、1日でも早い完成を目指して、引き続き建設を進めていきます。

また、県では、被災者の住まいに関する相談に対応するため、「住まいのホットライン」を設置しているほか、被災住宅の補強・修繕方法の検討などについて建築の専門家が住宅を点検するなどしてアドバイスを行う「被災住宅点検相談」を実施中ですので、ご相談などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。



陸前高田市の市立第一中学校グラウンド



盛石市の昭和園グラウンド

● 住まいのホットライン

〔対象となる方〕地震及び津波で被災し住まいにお困りの方や被災者のサポートを行っている方

〔電話番号〕 **0120-882-606** (フリーダイヤル)

〔相談受付時間〕 **9時～18時**

● 被災住宅点検相談 ※ 相談費用は県が負担

〔対象となる方〕地震及び津波により被災した住宅の所有者等

〔受付窓口〕 (社)岩手県建築士会 **019-654-5777**

(社)岩手県建築士事務所協会 **019-651-0781**

〔相談受付時間〕 **9時～17時** (土日祝日を除く)

応急仮設住宅の建設事業者公募の詳細については、こちらの県土整備部 HP をご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=4266&of=1&ik=3&pnp=66&pnp=4266&cd=31952>